

公の施設の指定管理者の指定（飯田市南信濃夜川瀬特産物加工施設）について

1 公の施設の概要

(1) 基本情報

ア 施設名（通称）	飯田市南信濃夜川瀬特産物加工施設（元家）
イ 所在地	飯田市南信濃和田456番地1
ウ 設置年月日	平成12年6月1日
エ 設置目的	観光事業を振興し、もって地域の活性化を図る
オ 施設・設備	飲食スペース、調理室 木造平屋建 (床面積359.30㎡)
カ 施設の写真	<p>全景（北側）</p>  <p>全景（南側）</p> 

(2) 管理の状況

ア 施設を管理する所管課	産業経済部 遠山郷観光振興室
イ 現在の管理方法	指定管理
ウ 指定管理者制度導入年月日	平成17年10月1日
エ 現在の指定管理者名（募集方法）	遠山郷やらまい会（非公募）
オ 現在の指定管理期間	平成2年4月1日～令和5年3月31日
カ 指定管理者が行う業務	<p>(1) 施設の利用の許可に関する業務</p> <p>(2) 施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務</p> <p>(3) 施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務</p> <p>(4) 施設を利用する者の利便を図るために物品の販売を行う業務</p> <p>(5) 前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務</p>

(3) 利用の状況（有効性）

ア 営業（開館）状況	令和2年度	令和3年度	備考
日数	281日	230日	
利用者数	11,127人	10,388人	
その他	—	—	
イ 利用者のニーズ・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・各種定食やジビエを活用したメニューなど県外や地元客の好評を得ている。 ・創意工夫により新たなメニュー開発に取り組んでいる。 		
ウ 利用者のメリット（利便性の向上、利用者の増加、地域活性化等の効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者のノウハウや経営手法を活用することにより、利用者のニーズに柔軟な発想で対応し、質の高いサービスの提供など利便性が向上した。 ・来訪者へのジビエ料理の提供により話題性の向上と鳥獣被害対策に繋がっている。 		

(4) 収支の状況（効率性）

ア 決算	令和2年度（円）	令和3年度（円）	備考
収入（A）	20,444,290	18,753,807	
施設利用料等収入	20,444,290	15,711,604	
市支出の指定管理料	0	0	
雑収入	0	522,055	
その他（休業補償金）	0	2,520,148	
支出（B）	20,106,028	18,832,137	
人件費	4,478,100	5,557,848	
委託料	0	0	
光熱水費	1,385,698	1,523,295	
消耗品費	1,198,619	643,726	
修繕費	636,148	235,923	
通信運搬費	281,775	522,055	
保険料	165,920	300,000	
仕入等	7,640,210	7,947,047	
雑費	4,319,558	2,102,243	
収支（A－B）	338,262	△78,330	
イ 運営上のメリット（経費の節減、職員事務量の削減の効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者が持つ専門性、経験、実績などを活かし、ジビエ料理の提供に取り組むなど運営努力が行われている。 ・施設の機能を十分発揮した効率的・効果的な施設の管理運営を行うことで、施設の管理運営にかかわる職員の事務量の削減が図られた。 		

2 指定管理者選定の経過

(1) 募集の状況

ア 募集方法（公募・非公募）	非公募
非公募の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・遠山郷の地域振興、観光の発展や雇用の創出を活動の目的としており、これまで地域行事等において中核的な役割を担ってきた実績がある。 ・また、将来的な売却を視野に入れ、交渉する予定があるため、非公募とする。
イ 指定管理者が行う業務	飯田市南信濃夜川瀬特産物加工施設指定管理業務仕様書抜粋 <ol style="list-style-type: none"> (1) 施設の利用の許可に関する業務 (2) 施設の利用に係る料金の額、利用料金の納付方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3) 施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 (4) 施設を利用する者の利便を図るために物品の販売を行う業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が別に定める業務

指定管理料	上限 0円
ウ 応募者数	1団体

(2) 選定の結果

ア 団体の概要

(ア) 名称・商号	遠山郷やらまい会
(イ) 代表者	会長 片町 元彦
(ウ) 所在地	飯田市南信濃和田1080番地 1
(エ) 設立年月日	平成24年10月24日
(オ) 設立目的	雇用の場の創出、勤労人口の増加 森林再生、観光などによる地域振興と発展 産業・経済活動の情報発信
(カ) 基本財産	特になし
(キ) 役員・職員	会 長：1名 副会長：1名 会 計：1名（兼事務局） 監 事：1名

イ 選定の理由（令和4年飯田市告示第162号）

<ul style="list-style-type: none"> 候補者は南信濃地区の商業団体等で構成されており、地域活性化への思いも強く、市の観光施策及び遠山郷観光振興ビジョン・戦略計画を推進する意図が十分理解され、的確な管理運営が期待できる。 これまでも施設をより多くの方々に利用してもらえるよう、観光振興のみならず鳥獣被害対策によってもたらされるジビエの活用や登山者向けの食事メニューの開発など行ってきており、今後においても独自のジビエメニューや地域の特産品を企画するなど意欲が見受けられた。 また、道の駅に隣接する施設として飲食の提供等の機能を担うことで、地域の拠点としての機能性が高まり、地域活性化が期待できる。
--

(3) 評価の視点（適格性）

区分	配点	得点	評価
ア 指定管理者としての適性	10	9.38	設置目的を理解しており適正あり
イ 施設の有効活用	20	16.25	施設の有効活用を進めており今後も期待できる
ウ 利用者対応（改善姿勢）	20	20.00	ジビエメニューの提供など多様な利用者要望を理解し対応する姿勢有り
エ 事業収支（収支の妥当性）	20	15.00	達成可能な見込みである
オ 職員配置等の管理体制	10	7.50	必要な人材を確保し教育する姿勢が伺える

カ 危機管理の対応等	10	6.25	マニュアルを熟知し、経験と実績あり
キ 地域連携・地域貢献	10	8.75	周辺の観光施設や地域内事業者間の連携により地域活性化が期待できる
合計	100	83.13	

(備考) 適格の合否基準は、評価得点の合計50点以上と定めた上で評価

(4) 提案された令和5年度の事業収支（収支予算の見積り）

項目	金額 (円)
収入 (A)	33,000,000
指定管理業務に係る収入	33,000,000
市支出の指定管理料	0
施設利用料等収入	32,000,000
その他の収入	1,000,000
支出 (B)	30,810,000
仕入等	11,500,000
人件費	11,500,000
租税公課	0
光熱水費	2,500,000
通信運搬費	850,000
保険料	300,000
修繕費	300,000
消耗品費	1,000,000
管理費	2,510,000
環境衛生費	0
機器リース料	0
雑費	350,000
収支 (A - B)	2,290,000